

「国民の祝日」に込められた思いとは…???

No.2

祝日の中には、日付がはっきりと決まっている日とそうでない日があります。

まず、『春分の日』と『秋分の日』ですが、それぞれ春分日と秋分日がそれに当たるとなっています。天文学では太陽の通り道の黄道と地球の赤道を天に延長した天の赤道の2つの交点春分点と秋分点と呼びます。太陽がこの2点を通過する日が春分日と秋分日となり、地球の運行状態などによって変わるためはっきりとした日付は定めてありません。



また、『成人の日』など、第○月曜日となっているものは、以前は『成人の日』が1月15日、『体育の日』が10月10日など日付が固定されていましたが、土日の週休二日制が定着したことに合わせ、続きの月曜日を休日とすることで三連休とするという趣旨の「ハッピーマンデー」という制度が、国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律により制定され、今のような形になりました。



- ◇ 『こどもの日』 …… 5月5日 ※2021年以降
「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」
- ◇ 『海の日』 …… 7月の第3月曜日
「海の恩恵に感謝するとともに、海洋国日本の繁栄を願う」
- ◇ 『山の日』 …… 8月11日
「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」
- ◇ 『敬老の日』 …… 9月の第3月曜日
「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」
- ◇ 『スポーツの日』 …… 10月の第2月曜日
「スポーツにしたしみ、健康な心身をつちかう」
- ◇ 『秋分の日』 …… 秋分日
「祖先をうやまい、なくなった人々をしのぶ」
- ◇ 『文化の日』 …… 11月3日
「自由と平和を愛し、文化をすすめる」
- ◇ 『勤労感謝の日』 …… 11月23日
「勤労を尊び、生産を祝い、国民たがいに感謝しあう」

敬老の日



※ 本来の意義に思いを馳せてみるとより感慨深く、これまでの日本の歴史を感じますね。